

＜東文研・ASNET共催セミナー＞

他力思想への視座

植木等のスーダラ節

高度経済成長期を象徴する歌手、俳優、コメディアン
の植木等(1926-2007)が、一躍、茶の間の人気者として
広く知られるようになったきっかけは、1961年にリリース
された「スーダラ節」の大ヒットにあった。

植木等の父で、熱烈な親鸞主義者でもあった植木徹誠
は「スーダラ節」の一節、「わかっちゃいるけどやめられ
ない」をまさに親鸞の思想であると喝破した。以降、植木
等の 芸能活動は、大きな波に乗っていくわけだが、そこ
には 随所に、明らかに親鸞の他力思想に通じるメッセ
ージが 埋め込まれている。

本セミナーでは、高度経済成長期の日本人を虜にし、い
まだに輝きを放ち続ける植木等が表現しようとしたもの
は何だったのかについて考えるためのいくつかの手が
かりを提示する。



◆ 日 時: 2013年 5月 16日 (木) 17:00-18:00

◆ 報告者 山本伸裕氏 (東京大学 特任研究員)

◆ 会 場: 東京大学 本郷キャンパス内 東洋文化研究所 1F ロビー

◆ 参加費: 無料 (申し込みは不要です)

◆ 問い合わせ: 電話: 03-5841-5868 E-mail: asnet@asnet.u-tokyo.ac.jp

東文研・ASNET共催セミナー

東洋文化研究所とASNETは毎週木曜日の夕方にセミナーを開催しています。どなたでもご参加頂けます。
皆様のお越しをお待ちしております。詳しくはこちら: <http://www.asnet.u-tokyo.ac.jp/>

東大ASNET

検索

東京大学
日本・アジアに関する教育研究ネットワーク
Network for Education and Research on Asia

